○補助金及び交付金一覧

No.	名　　称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費（円単位）	補助金額（円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)						
											補助額・率は適正である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付先の財政状況を把握している	再補助は実施していない。
【６款　農林水産業費】																	
1	農業近代化資金利子補給金	農林課	農業者及びその組織する団体に対し低利資金の融資を円滑にする措置を講じて農業の経営の近代化と合理化を図り、その振興に資する。（低利資金の融資を円滑にする措置を講じて農業の経営の近代化と合理化を図ることが目標のため指標なし）	農業近代化資金を貸し付ける融資機関	12,755	12,755	年１パーセント以内	利子補給率を乗じて得た額の合計額	利子補給率を乗じて得た額の合計額	令和7年度実績 融資件数１件 農業者等に対し低利資金融資を円滑にする措置を講じたことにより農業経営の近代化と合理化が図られ、振興に資することができた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
2	農業用廃プラスチック適正処理事業費補助金	農林課	農家から排出される産業廃棄物を適正に処理するとともに、農家負担の軽減に努める。（適正処理率を100%を目標）	えひめ中央農協	790,160	316,064	4/10以内	農業用廃プラスチックを産業廃棄物として処理した経費	予算の範囲内	令和7年度実績 件　数　129件 処理量15,650kg 産業廃棄物となる農業用廃プラスチックを農協支所単位で集団回収し、適正処理に要する経費の一部を補助することで、地域の環境保全が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
3	奨励果樹等育成対策事業費補助金	農林課	農業団体が奨励する果樹等の苗木購入費に対し助成を行うことで優良系統等への転換を図り、産地の強化に努める。（令和９年度までに愛媛果試第28号の生産量700ｔを目標）	えひめ中央農協 広田野菜出荷組合	9,081,732	2,943,350	1/2以内	苗木等の購入に係る経費	予算の範囲内	令和７年度実績 農家数　74戸 苗木　338,428本 種子　12ℓ 種子　157袋 優良系統への転換が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
4	マルチ栽培推進事業費補助金	農林課	果樹のマルチ資材購入費に対し助成を行うことでマルチ栽培を推進し、果樹の品質向上を図る。（令和９年度までに愛媛果試第28号の生産量７００ｔを目標）	えひめ中央農協	2,014,770	1,113,151	【一般農家】 1/2以内 【認定農業者】 2/3以内	果樹のマルチ資材購入に係る費用	予算の範囲内	令和7年度実績 農家数　23戸 マルチ購入数　78本 マルチ栽培を推進し果樹の品質向上が図られた。	B 不適合であるが、改善予定である	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
5	経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金	農林課	経営所得安定対策を円滑に実施するために事務費として交付する。（産地交付金対象作目の作付面積の増加(前年比1%増)を目標）	町農業再生協議会	173,000	173,000	10/10	事業実施主体が行う推進事務費に係る経費	予算の範囲内	経営所得安定対策等を円滑に推進するにあたり、事務費を交付し制度推進を支援することにより、制度に必要となる推進活動や要件確認等が行えた。	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
6	未来型果樹産地強化支援事業費等補助金	農林課	新たな愛媛県果樹農業振興計画の基本理念「未来型果樹園の創造とブランド果実の安定供給による儲かる果樹農業の確立」のもと、生産基盤の強化を推進し、未来型果樹園を核とした産業の強化を支援する。（令和９年度までに愛媛果試第28号の生産量700ｔを目標）	えひめ中央農協	36,838,340	16,741,000	1/2以内	事業実施主体が行う事業に要する経費	予算の範囲内	令和７年実績 キウイ棚　　１戸　7.2a 雨よけハウス　5戸　21.4a かん水施設　　9戸　95.7a APハウス　　2戸　19.1a 農業施設整備費に対して補助を行ったことにより安定生産が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
7	担い手総合支援事業費補助金	農林課	経営が不安定な就農直後の新規就農者の経営発展を図るため、就農初期に必要な農業機械・施設の整備に係る経費に対し支援する。（新規就農者述べ12人を目標）	えひめ中央農協	4,994,000	2,269,000	1/2以内	事業実施主体が行う事業に要する経費	予算の範囲内	令和７年実績 雨よけハウス　2戸　11.9a かん水施設　　1戸　5.9a 農業施設整備費に対して補助を行ったことにより安定生産が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している

○補助金及び交付金一覧

No.	名　　称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費（円単位）	補助金額（円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)						
											補助額・率は適正である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付先の財政状況を把握している	再補助は実施していない。
【6款　農林水産業費】																	
8	柑橘放任園対策事業費補助金	農林課	柑橘放任園から発生する病害虫の被害拡大を防ぐため、柑橘放任園伐採に要する経費に対し助成を行う。（害虫発生園地が0か所を目標）	えひめ中央農協	328,800	164,400	樹木伐採は事業費の1/2以内	樹木伐採に要する経費 農薬購入に係る経費	予算の範囲内	令和７年度実績 樹木伐採　４戸　137a 放任園の樹木伐採に要する経費に対して、補助を行ったことにより、柑橘放任園から発生する病害虫の予防が図られ、近隣の耕作農地における病害虫による被害を防ぐことができた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
9	果樹産地強化支援事業費補助金	農林課	奨励果樹の果皮障害防止のため、施設栽培における雨水侵入対策や被覆資材の耐久性向上等に係る資材導入の助成を行うことで、産地力の強化を図る。（令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700ｔを目標）	えひめ中央農協	14,522,100	9,409,555	施設愛媛果試28号は事業費の2/3以内 施設せとか・施設甘平は事業費の1/2以内	施設栽培に係る資材等の導入に係る経費	予算の範囲内	令和７年度実績 ハウス谷樋　　7戸　47.0a POフィルム　23戸 316.0a ウッドチッパー　2戸 31.0a 電動剪定ばさみ　6戸 176.0a 高収益作物に係る資材等の導入費を補助したことで果試28号等	B 不適合であるが、改善予定である	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
10	新規就農総合支援事業費補助金	農林課	農業者の高齢化による離農者が増加する中、青年の新規就農を促進するため、経営発展のための機械・施設等の導入や就農に向けた研修資金、経営開始資金を支援する。（新規就農者述べ12人を目標）	青年就農者	18,105,600	16,008,000	【経営開始資金】 国10/10 【経営発展支援事業】 国1/2以内 県1/4以内 町1/8以内	新規就農経営開始資金 新規就農経営発展支援事業	予算の範囲内	【経営開始資金】【経営発展支援事業】 令和７年度実績 事業対象者　９名 新規就農者の就農初期段階における費用負担を軽減することで、就農の円滑化と就農後の定着が図られ規就農者の増加につながった。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
11	豚熱ワクチン接種事業費補助金	農林課	愛媛県が豚熱ワクチン接種推奨地域に指定されたことにより、必要となったワクチン購入費用を助成することで、畜産業の振興を図る。（豚熱発症頭数が0を目標）	畜産経営体	2,894,500	1,240,500	豚１頭当たり30円以内	豚熱ワクチン接種に係るワクチン購入費	予算の範囲内	令和7年度実績 ワクチン接種頭数　41,350頭 ワクチン接種に係る購入費を助成したことで豚熱発症を防ぐことができ、豚肉の安定供給及び生産者の安定した生産活動が図られた。	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
12	新規就農者経営発展資金償還補助金	農林課	新規就農者の就農初期段階における費用の負担を軽減し、就農の円滑化と就農後の定着を促進するため、新規就農総合支援事業における機械・施設等の導入に係る借入資金の一部を支援する。（新規就農者述べ12人を目標）	えひめ中央農協	309,000	154,500	1/2以内	施設栽培に係る資材等の導入に係る経費	予算の範囲内	令和７年度実績 事業対象者２名 新規就農総合支援事業における機械・施設等の導入に係る借入資金の償還金の補助を行ったことにより就農初期段階における費用負担の軽減が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
13	農業施設災害普及支援事業費補助金	農林課	令和２年７月豪雨の被災を受けた農業施設復旧に要する経費を支援する。（令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700ｔを目標）	えひめ中央農協	7,689,000	1,281,000	1/6以内	農業用施設復旧に要する経費	予算の範囲内	令和７年度実績 事業対象者１名 豪雨被災を受けた農業施設復旧に要した経費の一部を補助したことで費用負担の軽減が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
14	青年農業者協議会育成費交付金	農林課	農業後継者で組織する団体に助成し活動を支援する。（自主財源率70%を目標）	町青年農業者協議会	0	0	予算の範囲で定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	令和7年度事業費については、協議会の繰越金があったため、予算計上を行っていない。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
15	認定農業者協議会育成費交付金	農林課	認定農業者で組織する団体に助成し活動を支援する。（自主財源率75%を目標）	町認定農業者協議会	0	0	予算の範囲で定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	令和7年度事業費については、協議会の繰越金があったため、予算計上を行っていない。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している

○補助金及び交付金一覧

No.	名　　称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費（円単位）	補助金額（円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)						
											補助額・率は適正である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付先の財政状況を把握している	再補助は実施していない。
【6款　農林水産業費】																	
16	川井営農組合育成費交付金	農林課	担い手が不足する川井地域で、農業・農地を守るために組織された集落営農組織に助成し活動を支援する。（同組合の自立が目標のため指標なし）	川井営農組合	5,005,768	250,000	予算の範囲で定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	水稲等の生産及び農作業の協業が図られ、また川井地域の環境保全と生産性の向上が図られた。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
17	ひろた地域づくり協議会活動事業	農林課	６次産品の製造拠点となる旧広田給食センターの光熱水費等維持管理費の支援を行う。（同協議会の自立が目標のため指標なし）	ひろた地域づくり協議会	378,593	378,593	予算の範囲で定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	ひろた地域の農産物を活用した加工品の製造・販売活動を実施し、ひろた地域の活性化が図られた。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
18	中山間地域等直接支払交付金	農林課	中山間地域の多面的機能の維持及び確保のために協定参加集落に助成し、農業生産活動を支援する。（参加協定22か所の維持を目標）	協定参加集落	6,627,417	6,627,417	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町中山間地域等直接支払交付金交付要綱（別表）	予算の範囲内	令和７年度実績 対象集落　17集落　105戸 農業の生産条件が不利な地域に農業生産活動を支援したことで協定参加者を維持し、中山間地域の多面的機能の維持が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
19	環境保全型農業直接支払交付金	農林課	農業の有する多面的機能のうち自然環境の保全に資する農業生産活動を支援する。（対象組織１団体の維持を目標）	農業者の組織する団体	207,200	207,200	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町環境保全型農業直接支払交付金交付要綱（別表）	予算の範囲内	自然環境の保全に資する環境保全型農業に取り組んだことで、地域の生物多様性保全や地球温暖化防止等といった多面的機能の発揮の促進が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
20	農村環境保全向上活動支援事業交付金	農林課	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動と、地域資源の適切な保全管理を支援するための交付金及び、事業を推進するための交付金（対象組織１団体の維持を目標）	満穂環境保全隊愛媛県多面的機能支援推進協議会	405,570	405,570	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町農林環境保全向上活動支援事業補助金交付要綱（別表）	予算の範囲内	地域の共同活動により、農用地、水路、農道等の地域資源の適切な保全管理が行われたことにより、農業・農村の有する多面的機能を適切に維持・発揮することができた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
21	しいたけ生産活性化対策事業費補助金	農林課	しいたけの種駒に補助し、しいたけ生産の活性化を図る。（年間100万個以上の植菌を目標）	砥部町森林組合	2,473,160	737,360	種菌１個あたり1円30銭以内	地目の区分毎の交付金の合計＝交付金の額	1.3円/個以内	令和７年度実績 対象林家　１３戸 しいたけ種菌　567,200個 町特産品であるしいたけ生産の活性化が図られ、造林事業が実施されたことにより森林の公益的機能が維持、向上された。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
22	林道事業補助金	農林課	森林整備の基盤である林内路網の整備、改良をし、森林整備の効率化を図る。（年間の林道整備275mを目標）	申請者	3,022,360	3,000,000	10/10	予算の範囲内で、歩掛単価に延長をかけて算出	予算の範囲内	森林整備の基盤である林内路網のコンクリート舗装を200m実施することにより、木材運搬の効率化及び安全性の向上が図られた。	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	D 該当しない	A 適合している
23	造林事業費補助金	農林課	森林組合が行う間伐等に対し助成することで、森林整備を図る。（搬出間伐50ha以上を目標）	砥部町森林組合	64,903,259	7,000,000	15/100以内	造林事業標準単価表から積算したものに、15%をかけたものが予算を超えているため上限額を交付	予算の範囲内	令和７年度実績 面積　86.36ha 延長　13,567m 再造林、下刈り、間伐、作業道整備を実施したことにより、森林の多面的機能維持や森林環境の保全が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している

○補助金及び交付金一覧

No.	名　　称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費（円単位）	補助金額（円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)						
											補助額・率は適正である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付先の財政状況を把握している	再補助は実施していない。
【6款　農林水産業費】																	
24	森林整備担い手確保育成対策事業費補助金	農林課	林業事業体が行う労働安全衛生、福利厚生の充実を図る。（年間の労働災害件数を0件を目標）	(株)グリーンキーパー (株)H・S・F	7,946,300	5,297,532	2/3以内	補助対象経費の3分の２以内	種目により標準事業費の上限あり	林業事業者の労働安全衛生の充実や技術の向上、福利厚生が充実されて、担い手の確保が図られた。	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	D 該当しない	A 適合している
25	間伐材出荷促進事業費交付金	農林課	間伐を促進し、木材の利用拡大を図る。（事業量7,000㎥以上を目標）	砥部町森林組合	15,043,867	7,000,000	1,100円/㎥	間伐材集荷事業量6,838.132㎥×1,100円	1㎥当り1,100円を上限	令和７年度実績 対象林家　56戸 間伐材出荷材積　6,838.132㎥ 適正な森林整備と木材の有効利用が図られ、造林事業が実施されたことにより森林の公益的機能が維持、向上された。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
26	森林組合育成事業費交付金	農林課	森林組合の運営に対し助成し、組合組織の強化を図り、町内林業の振興を図る。（同組合の自立が目標のため指標なし）	砥部町森林組合	49,070,000	2,000,000	予算の範囲で定める額	砥部町森林組合が行う活動等、組織運営に要する経費	予算の範囲で定める額	助成をすることにより、森林組合の健全な運営が図られ、組織が維持できた。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
27	林業事業体人材育成事業費交付金	農林課	林業の担い手確保と育成活動に対し助成する。（林業事業体の自立が目標のため指標なし）	(株)グリーンキーパー	39,380,000	7,000,000	予算の範囲で定める額	人材育成等の経費に要する経費	予算の範囲で定める額	助成をすることにより、健全な運営が図られた。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
28	緑の少年団活動事業費交付金	農林課	自然に親しむ心豊かな少年少女を育成することを目的とし、麻生・宮内・砥部・広田小学校緑の少年団活動に対し支援する。（各小学校に1団体の活動を維持することを目標）	麻生・宮内・砥部・広田小学校緑の少年団	170,000	160,000	40,000円/校	活動に要する経費	40,000円/校	小学生の緑化活動に助成することにより、次代を担う子ども達が、緑と親しみ緑を守り育てる活動を通じて、心豊かな人間に育っていく啓発ができた。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
29	有害鳥獣捕獲隊等育成事業費補助金	農林課	捕獲技術の向上や計画的な捕獲の取組を支援することにより野生鳥獣による農林作物等の被害の軽減を図る。（年間の農作物被害額310万円以下を目標）	砥部町鳥獣被害防止対策協議会	764,640	382,320	1/2以内	免許更新手数料 保険料、猟友会費 射撃講習料	予算の範囲で定める額	狩猟者等の担い手不足が懸念される中、捕獲隊参加者が昨年と同数確保することができた。また、被害額が昨年より減少したため、捕獲等による効果が発揮されたと思われる。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
30	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費補助金	農林課	有害鳥獣緊急捕獲活動を通じて、効果的な捕獲対策を実施することで、鳥獣による農林作物等の被害の軽減を図る。（年間の農作物被害額310万円以下を目標）	砥部町鳥獣被害防止対策協議会	1,004,400	1,004,400	イノシシ 成獣7,000円 幼獣1,000円 カラス 200円 サル 成獣8,000円 幼獣1,000円	有害鳥獣を捕獲した労務費	国費の予算の範囲	有害鳥獣を152頭・羽捕獲しており、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が130万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
31	有害鳥獣捕獲対策事業費交付金	農林課	有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、猟友会に対し助成し、農家の生産意欲向上に努める。（年間の農作物被害額310万円以下を目標）	砥部町有害鳥獣捕獲隊	3,331,020	3,331,020	鳥獣ごとの単価	捕獲した頭数により報奨金	予算の範囲内	有害鳥獣を265頭・羽捕獲しており、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が130万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	D 該当しない	A 適合している
32	鳥獣害防止施設整備強化事業費補助金	農林課	有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、町が指定した事業実施主体に対し助成し、生産意欲向上に努める。（年間の農作物被害額310万円以下を目標）	えひめ中央農協	2,194,181	997,000	1/2以内	ワイヤーメッシュ柵等導入費用	予算の範囲内	受益面積380aに及ぶワイヤーメッシュ柵の整備を行うことにより、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が130万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している

○補助金及び交付金一覧

No.	名　　称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費（円単位）	補助金額（円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)						
											補助額・率は適正である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付先の財政状況を把握している	再補助は実施していない。
【6款　農林水産業費】																	
33	水産動植物増殖事業費交付金	農林課	水系維持促進のため漁業協同組合が実施する放流事業に対し助成する。（同組合の自立が目標のため指標なし）	重信川漁業協同組合 肱川漁業協同組合	1,197,150	170,000	予算の範囲で定める額	稚魚の放流に要する経費	予算の範囲内	稚魚を放流したことにより、漁業資源の確保に貢献し、地域経済の活性化につながった。また河川の水系維持や保全など身近な水辺環境の形成を図った。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
34	水利施設管理強化事業費補助金	建設課	道後平野土地改良区が管理をしている国営造成施設の維持管理費に対する補助（通谷調整池をはじめとする国営造成施設を適正に維持管理することで大規模災害を未然に防ぐ効果を図るもので、主に施設管理に対する補助のため指標なし）	道後平野土地改良区	943,000	943,000	10/10	申請者からの内訳書	-	防災・減災機能を有する施設があり、突発的な集中豪雨に対する、安全性を向上することができたため、安心・安全な町づくりに繋がっている。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
35	砥部地区かんがい排水施設維持管理費補助金	建設課	砥部町土地改良区が管理をしている銚子ダム施設の維持管理費に対する補助（銚子ダムの施設が破損してしまうと大規模被害が想定されるため、砥部町土地改良区が維持管理を行っている。主に施設の維持管理に係る人件費と施設点検を含む管理業務の委託に補助金を利用しているため指標なし）	砥部町土地改良区	3,900,000	3,900,000	10/10	砥部町土地改良区の収支決算書	-	洪水調節機能（事前放流）により、洪水被害を防ぐことができたため、災害対策に繋がっている。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している
36	町単独土地改良事業補助金	建設課	国・県の補助対象とならない土地改良事業に対する補助（国や県の補助対象にならない軽微な工事に対する補助のため指標なし）	受益者代表	11,542,900	5,966,000	農道の新設・改良：50% 農道の舗装：50% かんがい排水：50% ため池：65% 園地造成：50% 災害復旧：80%	施工業者の見積書	園地造成に限り0.1ha当たり150,000円を上限とする	農業生産基盤の維持・改善となり、担い手の作業効率の低減となったため、農業基盤の安定化に繋がっている。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	D 該当しない	A 適合している
37	農業集落排水事業補助金	上下水道課	農業集落排水事業の経営に対する補助金（企業債元金、利子支払い及び経営補てんとしての補助金であるため指標なし）	町	44,930,182	21,552,000	-	収益事業補助金 （経営不足分として） 3,803,000 企業債元金償還 12,748,080 建設改良費 5,000,920	-	使用料収入だけでは賄えていないため、不足する予算について、補助金の受入により事業経営の安定化が図られた。	D 該当しない	D 該当しない	A 適合している	A 適合している	D 該当しない	A 適合している	A 適合している